

別添 1

基本評価シート
様式

(神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課)

基本評価シート（イノシシ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	指定管理鳥獣捕獲等事業		
	効果的捕獲促進事業		
都道府県名	神奈川県	担当者部・係名	環境農政局緑政部自然環境保全課野生生物グループ
担当者名	吉澤 亮輔	担当者連絡先	045(210)4319
捕獲実施事業者	指定管理鳥獣捕獲等事業： （株）野生動物保護管理事務所（認定を受けている） 効果的捕獲促進事業：（株）Foresters PRO（認定を受けている）	予算額（※2）	4,048,200円
		予算額の内捕獲に要する経費（※3）	2,365,200円

（※1） 交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2） 予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3） 予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和元年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

事業目標 （目標頭数などの数値目標）	実施結果	
	捕獲頭数	目標達成率
20頭	9頭	45%

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉 ※横須賀三浦地域の実績

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農作物被害の軽減 ・ 生活被害の減少、人身被害の防止 ・ 生息分布拡大の防止 	—
狩猟捕獲数	許可捕獲(有害)	許可捕獲(個体数調整)
0頭	52頭	0頭

○これまでの個体群管理の取組み（都道府県単独事業）

横須賀三浦地域では、被害が急速に増加するおそれがあり、分布の拡大防止に向けた早急な対策が必要とされているため、平成 29 年度から平成 30 年度にかけて、県直営による捕獲事業を実施した。

2. 令和元年度指定管理鳥獣捕獲等事業の実施概要

項目	概要
事業背景・目的	<p>記述欄： 横須賀三浦地域では、近年、生息数が急増しているものとみられ、生息数の増加に伴いイノシシの生息分布も拡大するものと考えられることから、個体数の減少及び生息分布の縮小を図るための対策を実施する。 ※特定計画の中での指定管理鳥獣捕獲等事業の位置づけも記載する。</p> <p>【選択欄】</p> <p><input type="checkbox"/> 特定計画の管理目標に不足する捕獲数を高密度地域で上乘せした。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 分布拡大防止を目的として生息域の外縁で捕獲を実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> 効果的な捕獲手法の開発を行なった。</p> <p>※事業実施目的に最も近いものを1つ選択。</p>
人材育成の観点	<input type="checkbox"/> 人材を育成するための配慮、取組がなされている。
実施期間	令和元年 5 月 21 日～令和元年 9 月 30 日 (うち、捕獲を行った期間令和元年 6 月 5 日～8 月 28 日)
実施区域	<p>横須賀三浦地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲を市街地に囲まれており、イノシシの生息分布が拡大することにより、生活被害・人身被害が多発し、同地域の住民が脅かされるおそれがある。 ・ 三浦半島の南部地域は、露地野菜の専業農家が集まる全国有数の大産地を形成しており、今後、二子山山系を中心に生息分布が拡大した場合、甚大な農作物被害が発生するおそれがある。 <p>※1：実施区域の特徴も記入 ※2：事業計画の地図がある場合は、図面を添付</p>
関係機関との協力	県・市町・農業者団体・狩猟者団体等で構成される地域鳥獣対策協議会や、市町鳥獣調整担当者が集まる打合せなどで、事業の目的、実施時期、実施場所、捕獲手法について情報共有を図るとともに、わな設置場所の土地所有者との調整等を市町の協力を得て行った。
事業の捕獲目標	(45%達成) = (9 頭 実績値) / (20 頭 目標値)
捕獲手法	<p>【銃猟】</p> <p><input type="checkbox"/> 誘引狙撃 <input type="checkbox"/> 巻き狩り <input type="checkbox"/> 忍び猟</p> <p><input type="checkbox"/> モバイルカリング <input type="checkbox"/> 夜間銃猟</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>【わな猟】</p> <p><input type="checkbox"/> くくりわな <input checked="" type="checkbox"/> 箱わな <input checked="" type="checkbox"/> 囲いわな</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>※1：各種猟法の定義は○ページ参照、※2：複数チェック可</p>
捕獲個体の確認方法	<p><input type="checkbox"/> 個体の身体の一部（耳、尾など）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 写真（詳細を記載：報告として業者から収受）</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>※複数チェック可。</p>

捕獲個体の処分	捕獲個体の処分について <input checked="" type="checkbox"/> 全て焼却又は埋設を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、食肉等への活用を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、放置を認めている。 ※複数チェック可
環境への影響への配慮	わなによる錯誤捕獲について <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の情報を収集している。 <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の実態は不明である。
	わなによる錯誤捕獲の未然防止について <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策をしている。 (内容：) <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策はしていない。
	鳥類の鉛中毒等について <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。 <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。
	鉛製銃弾について <input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。
安全管理の体制	業務計画書により、作業手順や、止めさし作業など安全を要する業務については複数名体制により行うことなどを確認した。
捕獲従事者の体制	【雇用体制】 捕獲従事者数：26人（委託業務受注者の従事者人数） （内訳） 正規雇用者： 人、期間雇用者： 人 日当制： 人

3. 令和元年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点*	
【目標達成】	評価：目標頭数20頭に対し、捕獲実績は9頭（45%）であり、目標を達成できなかった。 改善点：イノシシの出没時期の想定外の変化から目標達成には至らなかったものの、業務期間中（6～8月）の地域全体の捕獲数11頭のうち9頭が本事業による捕獲であり、本事業による捕獲の効果は大きかったと考える。 なお、次期計画では同地域のうち、分布が想定されるものの捕獲実績がない奥山域を対象に、初めての捕獲を目指した事業を行うにあたり、適正な目標頭数を設定する。
【実施期間】	評価：イノシシが出産を終えて広範囲で行動し始める時期に合わせて設定したが、理由は不明だが出産が例年に比べ1ヶ月ほど遅く、イノシシの出没が遅れたため、餌付けに想定外の期間を要し、委託業務期間中に十分な捕獲が行えなかった。

	改善点：今後同箇所での捕獲を実施する葉山町と課題を共有し、イノシシの出没データの蓄積などを行い、事業実施時期の設定の改善につなげる。
【実施区域】	評価：実施区域は分布拡大の阻止のために重点的な捕獲が必要な区域であり、設定は適切であったが、わなにより捕獲頭数に偏りがあったことから、わなの設置個所の選定については改善が必要である。
	改善点：次期計画はこれまでより生息密度が低いと想定される奥山域にわなを設置するため、期間中にも適宜現地調査を行い、必要に応じたわなの移動も検討する。
【捕獲手法】	評価：多頭捕獲を目的として箱わな及び囲いわなによる捕獲を行ったところ4回あった捕獲のうち3回が複数頭の捕獲であり、効率よく捕獲することができた。また、囲いわなでは、これまで警戒心が強く捕獲が難しかった成獣メスを捕獲することができたことから、捕獲手法の設定は適切であった。
	改善点：本捕獲手法を地域の捕獲者に普及し、地域全体での捕獲数の向上に繋げる。
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	評価：問題なし
	改善点：
【個体処分】	評価：問題なし
	改善点：
【環境配慮】	評価：埋設箇所のうち1箇所について動物の掘り返しにより匂いが発生したため、より十分な配慮が必要である。
	改善点：次期計画による捕獲事業では、埋設する場合は可能な限り動物が掘り起こさない深さへ埋設する、登山道近くなど人との距離が近い場所を避けて埋設するなどの点に十分に注意する。 また、必要に応じて見回りと併せた埋設箇所の確認を行い、掘り起こしが確認された場合は再度土をかけるなど、臭気の発生を抑制する対策をとる。
【安全管理】	評価：問題なし
	改善点：
3. その他の事項に関する評価及び改善点 特になし	

4. 全体評価

横須賀三浦地域は、近年、イノシシの生息分布が拡大している地域であり、生息密度が低い状態下にある初期の段階に捕獲を行うことが重要であることから、効率的に個体数を減少させ、生息密度の低下を図ることを目的とした実施区域及び捕獲手法の設定は適切であった。

目標頭数を達成できなかった主な原因は、例年と出沒時期がずれたことであると考えられるため、今後同箇所での捕獲を実施する葉山町と状況を十分に共有し、より多くの捕獲を目指す。

次期計画においては、同地域のうち、分布が想定されるものの捕獲実績がない奥山城を対象に、初めての捕獲を目指した事業を実施することで、実施区域全体の生息密度低下を図る。

※「改善点」の欄には、評価結果を次期の指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画にどう反映するか等について記入する。

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

本県の第二種特定鳥獣管理計画の目標は、農作物被害の軽減、生活被害の減少・人身被害の防止、生息分布拡大の防止としており、特に横須賀三浦地域については、イノシシの生息エリアが市街地に囲まれていること、今後生息域が拡大した場合、甚大な農作物被害が発生する恐れがあることから、生息密度が比較的低い段階で捕獲を行い、今後の分布拡大や生息数の増加を防止することが重要である。

これまでの事業では、同区域で定着していなかった箱わな・囲いわなによる捕獲を行うとともに、捕獲手法について普及することで、地域が効果的な捕獲手法を適切な時期・場所で自主的に実施できる体制の立ち上げに寄与してきた。

次期計画においては、同区域のうち、従前の実施個所での捕獲は地域に引き継ぐ一方で、未だ捕獲が及んでいないものの分布が推測されている奥山の箇所での捕獲を実施することで、区域全体の個体数減少及び生息密度の低下を図る。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input type="checkbox"/> 事業区域ごと <input type="checkbox"/> 5kmメッシュ <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	わな設置場所
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input checked="" type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報（体重、後足長、歯式 等）	仕様書に定める捕獲記録票に記載する
③目撃数	<input checked="" type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	
④捕獲努力量	<input type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 （わな稼働日数＝わな基数×稼働日数）	

※のべ作業人日：捕獲作業期間中に捕獲に従事した作業人数の合計。事前調査や下見に費やした作業の日数は除く。

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック
捕獲位置の地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
GPUEの地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> GPUEの地図を作成できない
SPUEの地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> SPUEの地図を作成できない
概況図を作成する上での課題	

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

(2) 実施結果 (必須となる記録項目)

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数^{※1}: _____ 人日

事前調査人日数概数^{※2}: _____ 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: _____ 人日

項目	平成 年 (事業年度の値)	平成 年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (銃猟) のべ人日数	_____ 人日	_____ 人日	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数^{※1}: _____ 64 人日

事前調査人日数概数^{※2}: _____ 0 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: _____ 64 人日

項目	令和元年 (事業年度の値)	平成 30 年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (わな猟) わなの稼働総数 (わな基×日数)	58 基日	165 基日	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	平成 年 (事業年度の値)	平成 年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②目撃数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和元年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（銃器）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数 ^{※1}	CPUE ^{※2}	SPUE ^{※3}
<input type="checkbox"/> 誘引狙撃	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 巻き狩り	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 忍び猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカリング	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE＝捕獲数／のべ人日数

※3：SPUE＝目撃数／のべ人日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

②わなによる捕獲

項目	令和元年 (事業年度の値)	平成30年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	9頭	0頭	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	0.78	—	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)	0.89	—	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和元年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（わな）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数 ^{※1}	CPUE ^{※2}
<input type="checkbox"/> くくりわな	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 箱わな	8頭	29基日	0.28頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 囲いわな	1頭	29基日	0.04頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘因期間は含まない。

※2:CPUE=捕獲数/わな稼働日数

※CPUE、SPUEは前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

エ) 捕獲個体の適切な処理

処理にかかる人工概数： 64人・時間

処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数： 0個体

適正な捕獲が実施されたかを確認する手法

記録票の提出により確認

捕獲手法は、地域により様々なものが想定されることから、下記の定義は本評価シートでの暫定的なものです。

誘引狙撃	餌等により、対象種を誘引し、所定の位置から銃器により捕獲等する猟法。
巻き狩り	犬や勢子により追い出した対象種を、所定の位置で待機する射手が銃器で捕獲等する猟法。
忍び猟	単独の射手が徒歩で対象種を追跡して、射撃可能な地点で銃器により捕獲等する猟法。
車両を用いたモバイルカリング	所定の巡回ルートを車両で移動し、射撃可能な位置の対象種を銃器により捕獲等する猟法。
夜間銃猟	法律上必要な手続を全て完了した上で、日出前若しくは日没後において銃器を使用した鳥獣の捕獲等。

<実施区域位置図：横須賀三浦地域>

